

ハニカム教室新聞

スマートフォンを持つとまず始めたらいアプリは「LINE」ではないでしょうか。気軽に使えるアプリなのに、セキュリティは大丈夫でしょうか。

気をつけるべき事柄は…

LINE上でメッセージのやり取りは、個人的な（ともすれば見られたくないような）プライバシー満載の内容だつたりします。盗み見られれば個人情報は筒抜けになります。そういうトラブルを避けるために、設定を見直してみましょう。

LINEは使い慣れてくると、友だちも増え、よりプライベートなやり取りも増えてくることだと思います。そうなると知られたくない内容も増えてきます。また、いきなり知らない人からメッセージが届いたり、不要な人と友達でつながつてしまつたりと、面倒なことも起ります。そうならないためにいくつかの設定を確認してみましょう。

① 起動時にロック

自分以外が使えないように、「LINE」アイコンをタップしても、すぐ起動しないように「パスワード」が要求されるように設定し、ロックをかけます。（iPhone）であれば指紋認証など、生体認証が使えます。

② LINEの設定画面 (画面はiPhone)



Touch IDをオンで生体認証が使える

パソコンからの操作を不可に
第三者が不正にログイン情報を入手し、不正操作される手口も少なくありません。パソコンやタブレットからのログインを無効にします。

③ メッセージにもロック

メッセージが保存されている「LINE」サービス内を暗号化しておきます。万が一のハッキングからも盗み見が困難になります。メッセージがロックされていると、「トーク」画面に鍵マークが表示されます。（相手側もロックされていないと表示されません。）



安全に快適に。

LINEは今や無くてはならない便利なツールと言えるでしょう。既に利用している方は設定の確認を、今から使う方は初期設定に注意です。

LINEは相手側しか友達登録していない場合でも（友達同士でない）メッセージは届きます。面倒なら受信拒否しておきましょう。

⑤ 不要に検索されないようにする

ID登録をしていると、そのIDを検索されたり、そのID宛に迷惑メッセージが送られたりします。IDによる検索や友だち追加も「オフ」にしておきましょう。

⑥ 友達以外のメッセージは拒否

LINEは今や無くてはならない便利なツールと言えるでしょう。既に利用している方は設定の確認を、今から使う方は初期設定に注意です。

④ 友達の自動追加を停止

LINEの友達は電話帳に登録されている「電話番号」で判定され登録されます。登録している番号と同じ番号の人気がLINEを始めれば、友達として追加されます。また、相手側にも友達として追加されます。そうしたくないなら、自動追加を「オフ」にしておきましょう。



不要な友達は「非表示」「ブロック」「削除」などを行いましょう。

